



夢 実 現



総合開会式

県総合運動公園レクドームで行われた総合開会式には、代表50名が参加し、前年度優勝のラグビー部と女子ソフトテニス部が優勝旗返還を行いました。その後の、「沖縄県高校部活生メッセージ2023」では、3年生の諸喜田有将さん、松瀬真之介さん、知念莉子さんの3名が代表で宣言をしました。



競技結果

ベスト4以上

ラグビー
2年連続21度目の優勝
女子ソフトテニス
2年連続17度目の優勝



男子ソフトテニス3位、男子卓球3位



個人優勝

ソフトテニス 福地美楽惟(2年 大宜味中)
濱川 詩友(2年 東江中)
陸上棒高跳 仲本 愛 (3年 今帰仁中)
ワイトリフティング 中村 稀勇(3年 名護中)

※他、上位入賞の成績は別紙

5月26日(金)から沖縄県高等学校総合体育大会が行われました。本校からは、バレーボール、バスケットボール、卓球、ソフトテニス、サッカー、バドミントン、ソフトボール、空手道、ウエイトリフティング、ラグビーフットボール、陸上、ハンドボール、硬式テニス、水泳、ゴルフの各競技に選手マネージャー合わせて455名の生徒が参加しました。これまで積み上げてきた練習の成果を全力で発揮しました。結果はそれぞれですが、チーム一丸となって挑む姿は圧巻でした。特に3年生は最後の大会となる生徒も多く、喜び、悔しさありの感動の大会となりました。選手の皆さん、そしてマネージャー、支援をしてくれた皆さん本当に「ありがとうございます」
そして「お疲れさま」。

名護高サイコー

県高校総合体育大会

国頭地区 中学校体育大会

6月10日(土)から国頭地区中学校体育大会が開催され、附属桜中学校1年生安次富亮花さんが空手道競技において、女子個人形・組手でそれぞれ5位に入賞し、県大会出場を決めました。

他にも水泳競技の個人で県大会に出場します。4月に開校したばかりの桜中学校ですが、部活動はハンドボールが中学校単独で活動を頑張っている他、高校の部活動に参加し、練習に励んでいる生徒もいます。



本校の大応援団は圧巻でした。試合を終えて学校に戻りサッカーの応援をしていた女子バスケット部や野球部。30日の **大応援団** ラグビー決勝と陸上女子1600m リレーの200名を超える大応援等名護高校の団結力に涙が出ました。

